



株式会社 **ニコン**
経営戦略本部
広報・IR部

2016年3月期 第3四半期 決算説明会

2016年2月4日
株式会社ニコン

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。

Agenda

I . 2016年3月期 第3四半期の概況

II . 2016年3月期の見通し

III . 参考データ

2016年3月期 第3四半期 ポイント

- ◆ 前3Q比、182億円減収、8億円営業増益。
前3Q累計比、売上ほぼ横ばい、23億円営業増益。

【精機】

- ・前3Q比、FPD露光装置の販売台数大幅増により、増収増益。
- ・前3Q累計比、増収、大幅黒字化。

【映像】

- ・前3Q・3Q累計比ともに減収減益。
- ・一眼レフ・交換レンズの販売台数は計画未達だが、単価アップ・販管費抑制により、3Q営業利益率は前年を上回る11.5%を確保。

【インストルメンツ】

- ・前3Q・3Q累計比ともに増収。
- ・3Q単独でも黒字。

2016年3月期 第3四半期 連結売上高・損益

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期		16年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	2,429	6,178	2,247	6,173	▲ 182	▲ 5
営業利益 売上高比	137 5.6%	267 4.3%	145 6.5%	290 4.7%	+ 8	+ 23
経常利益 売上高比	131 5.4%	278 4.5%	150 6.7%	352 5.7%	+ 19	+ 74
当期純利益 (親会社株主に帰属) 売上高比	67 2.8%	167 2.7%	102 4.5%	214 3.5%	+ 35	+ 47
FCF	144		▲ 56		▲ 200	
為替 USDドル	114円	107円	121円	122円	売上高への影響 ▲ 13 + 220	
ユーロ	143円	140円	133円	134円	営業利益への影響 ▲ 15 ▲ 15	

* スライドで使用している数値は億円未満は切り捨ててあります。

2016年3月期 第3四半期 精機事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部

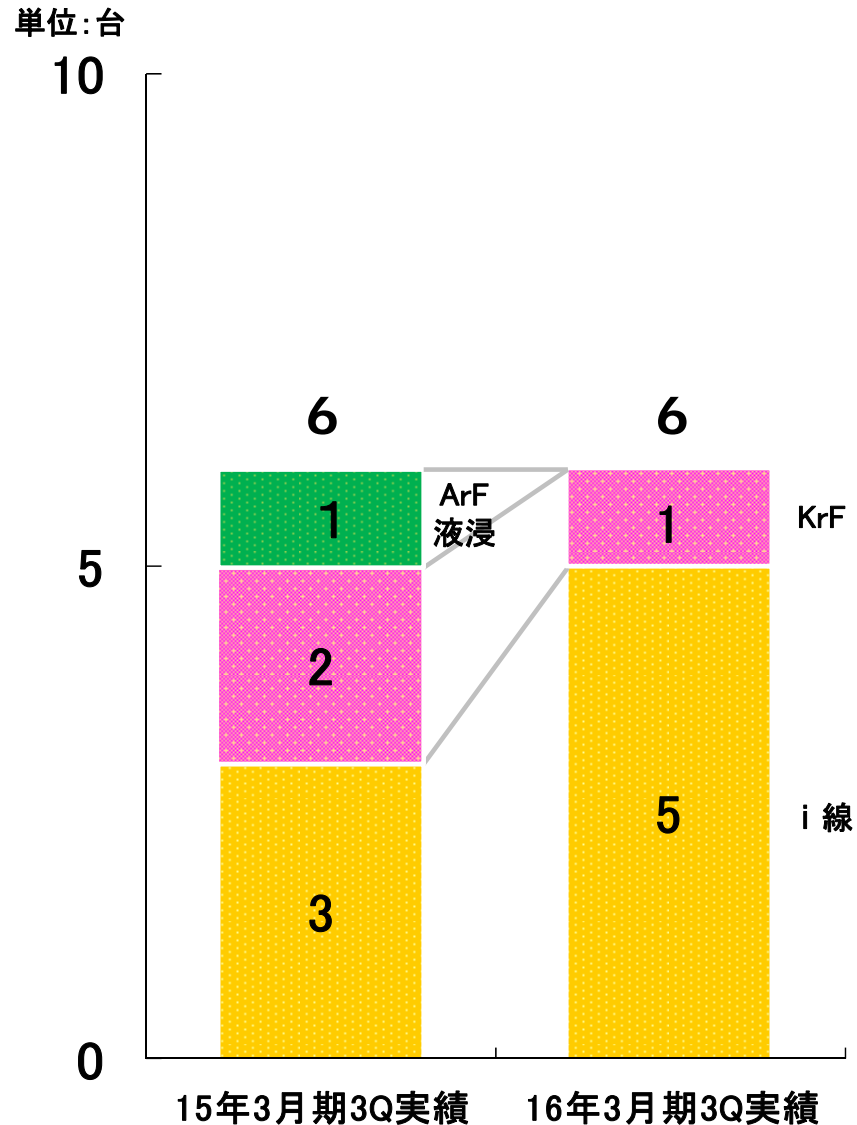


単位: 億円	15年3月期		16年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	343	892	354	1,143	+ 11	+ 251
営業利益 売上高比	5 1.5%	▲ 27 -	33 9.3%	73 6.4%	+ 28	+ 100
半導体露光装置 新品/中古	2/4台	7/5台	1/5台	5/17台	▲1/+1台	▲2/+12台
FPD露光装置	9台	22台	15台	34台	+6台	+12台

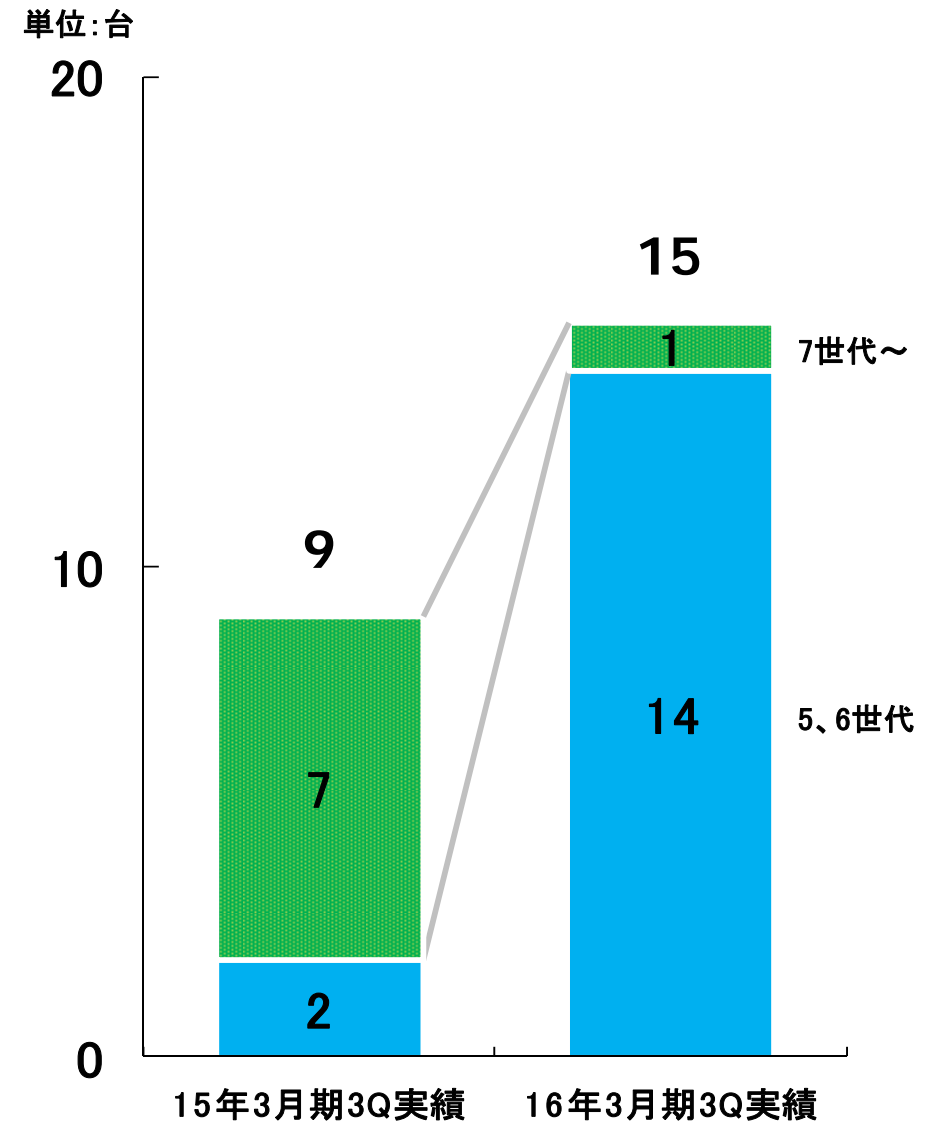
前3Q比、FPD露光装置の販売台数増加により増収増益。

2016年3月期 第3四半期 精機事業

半導体露光装置光源別販売台数(中古含む)



FPD露光装置世代別販売台数



2016年3月期 第3四半期 映像事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期		16年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	1,836	4,610	1,594	4,230	▲ 242	▲ 380
営業利益 売上高比	200 10.9%	475 10.3%	184 11.5%	426 10.1%	▲ 16	▲ 49
レンズ交換式 デジタルカメラ	151万台	369万台	128万台	328万台	▲ 23万台	▲ 41万台
交換レンズ	221万本	530万本	195万本	477万本	▲ 26万本	▲ 53万本
コンパクト デジタルカメラ	276万台	633万台	226万台	538万台	▲ 50万台	▲ 95万台

3Qは前年比減収減益だが、営業利益率は11.5%を確保。
計画比では売上高達成、営業利益は単価アップと販管費抑制により上振れ。

2016年3月期 第3四半期 インストルムツ事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期		16年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	174	459	193	525	+ 19	+ 66
営業利益 売上高比	▲ 5 -%	▲ 26 -%	4 2.1%	▲ 1 -%	+ 9	+ 25

3Qは、主に電子部品・半導体関連の投資増により産業機器事業が売上増加。
前年比増収、黒字化。

2016年3月期 第3四半期 メディカル事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期		16年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	—	—	51	104	—	—
営業利益	—	—	▲ 14	▲ 39	—	—
売上高比	—%	—%	—%	—%	—%	—%

3QのOptos社業績は順調に推移。

2016年3月期 第3四半期 B/S内訳

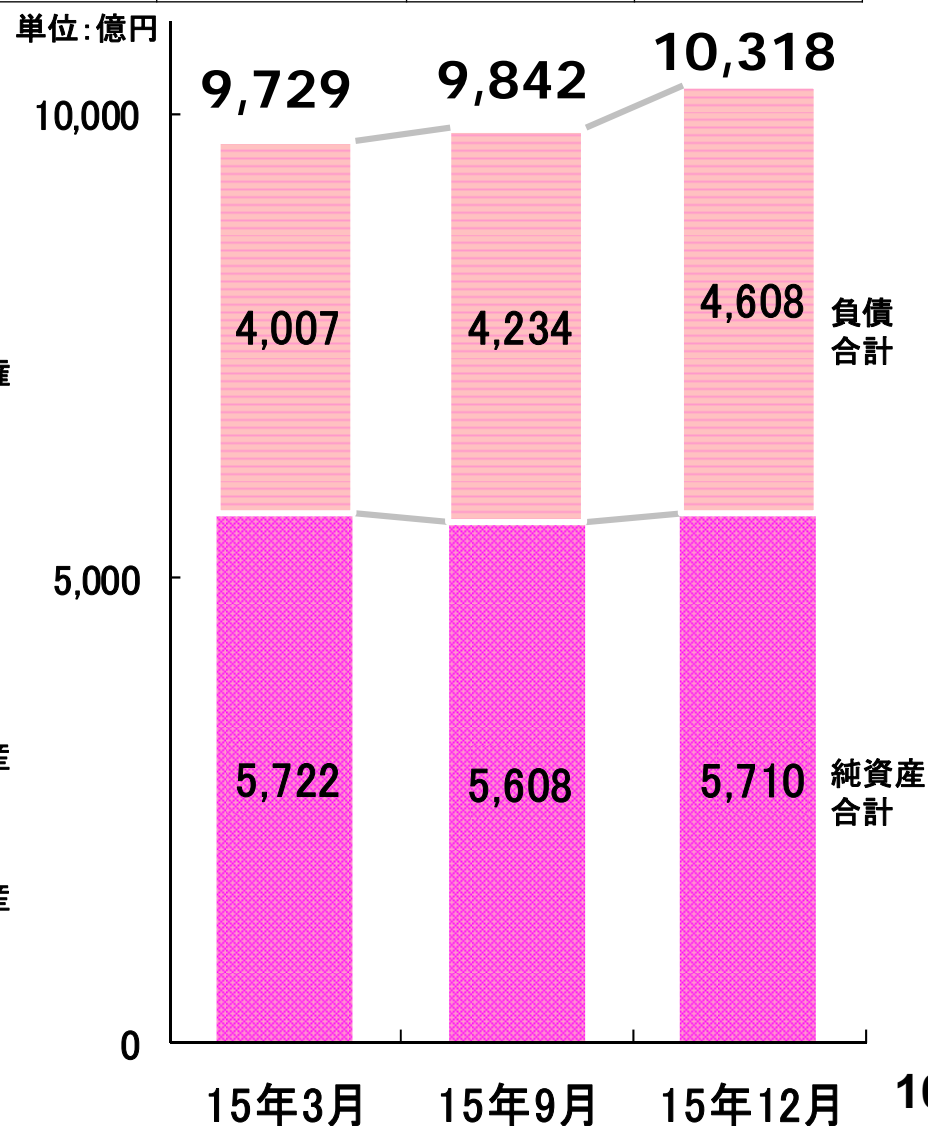
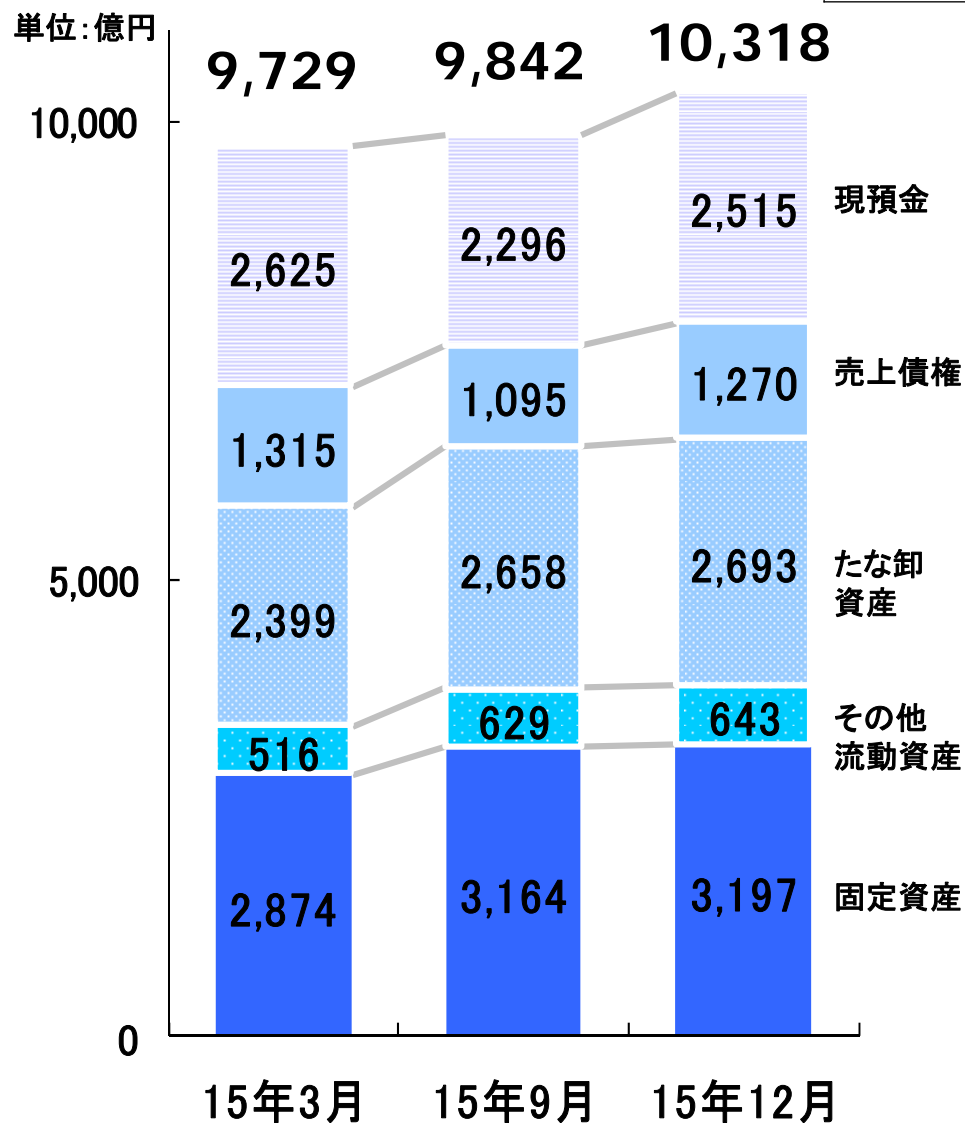
株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



資産

負債・純資産

自己資本比率	58.6%	56.8%	55.2%
--------	-------	-------	-------



Agenda

- I . 2016年3月期 第3四半期の概況
- II . 2016年3月期の見通し**
- III . 参考データ

2016年3月期 見直しポイント

- ◆ 精機・映像事業の業績予想を見直す。会社全体の売上高を200億円下方修正。各利益は前回予想を据え置く。

【精機】

- ・ArF液浸スキャナーの販売台数を見直し、売上高を100億円、営業利益を30億円それぞれ下方修正。

【映像】

- ・市況の見直し・新製品D500の発売延期により、売上高は100億円下方修正するが、営業利益は3Qの実績と4Qの経費抑制により、30億円上方修正。

【インストルメンツ】 【メディカル】

- ・通期見直しは、前回予想を据え置く。

- ◆ 年間配当金は 16円の予定。

- ◆ 4Qの為替前提は、米ドル115円、ユーロ130円に変更なし。

2016年3月期 見通し 連結売上高・損益

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位：億円	15年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (11/6)	上期 下期	16年3月期 見通し	上期 下期	前年 実績比	前回 予想比
売上高	8,577	$\frac{3,749}{4,828}$	8,550	$\frac{3,926}{4,624}$	8,350	$\frac{3,926}{4,424}$	▲ 227	▲ 200
営業利益 売上高比	434 5.1%	$\frac{130}{304}$	340 4.0%	$\frac{145}{195}$	340 4.1%	$\frac{145}{195}$	▲ 94	±0
経常利益 売上高比	463 5.4%	$\frac{147}{316}$	410 4.8%	$\frac{202}{208}$	410 4.9%	$\frac{202}{208}$	▲ 53	±0
当期純利益 (親会社株主に帰属) 売上高比	183 2.1%	$\frac{100}{83}$	220 2.6%	$\frac{112}{108}$	220 2.6%	$\frac{112}{108}$	+ 37	±0
FCF	463		60		140		▲ 323	+ 80
為替 USドル	110円	$\frac{103円}{117円}$	118円	$\frac{122円}{115円}$	120円	$\frac{122円}{118円}$	売上高への予想影響額 + 175	-
ユーロ	139円	$\frac{139円}{138円}$	133円	$\frac{135円}{130円}$	133円	$\frac{135円}{131円}$	営業利益への予想影響額 ▲ 23	-

会社全体の売上高を下方修正。各利益は前回予想を据え置く。

2016年3月期 見通し 精機事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (11/6)	上期 下期	16年3月期 見通し	上期 下期
売上高	1,707	$\frac{549}{1,158}$	1,950	$\frac{789}{1,161}$	1,850	$\frac{789}{1,061}$
営業利益 売上高比	83 4.9%	$\frac{\blacktriangle 32}{115}$	150 7.7%	$\frac{40}{110}$	120 6.5%	$\frac{40}{80}$
半導体露光装置 新品/中古	19/13台	$\frac{5/1}{14/12}$	17/18台	$\frac{4/12}{13/6}$	14/20台	$\frac{4/12}{10/8}$
FPD露光装置	34台	$\frac{13}{21}$	50台	$\frac{19}{31}$	51台	$\frac{19}{32}$

半導体露光装置の新品は、3台減の14台に下方修正。
FPD露光装置は、1台増の51台に上方修正。
売上高は100億円、営業利益は30億円それぞれ下方修正。

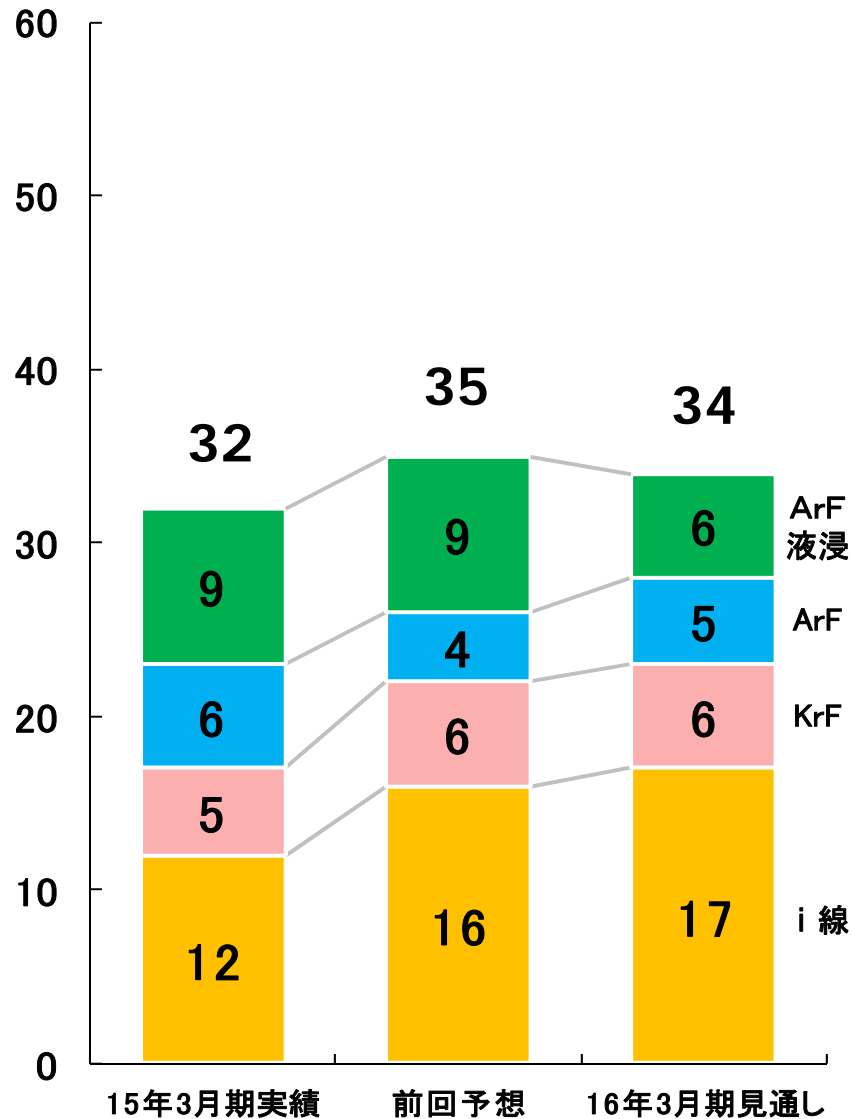
2016年3月期 見通し 精機事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



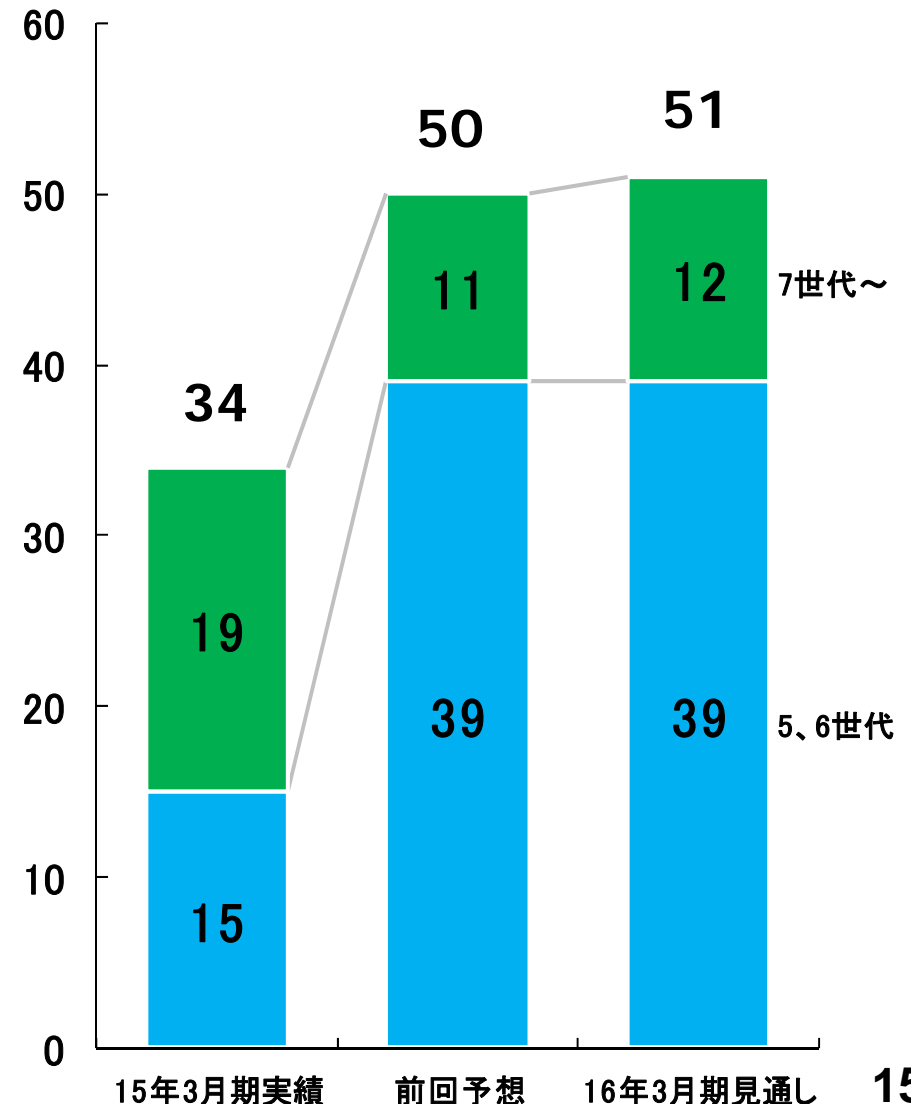
半導体露光装置光源別販売台数(中古含む)

単位:台



FPD露光装置世代別販売台数

単位:台



2016年3月期 見通し 映像事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (11/6)	上期 下期	16年3月期 見通し	上期 下期
売上高	5,860	$\frac{2,774}{3,086}$	5,350	$\frac{2,636}{2,714}$	5,250	$\frac{2,636}{2,614}$
営業利益 売上高比	566 9.7%	$\frac{275}{291}$	470 8.8%	$\frac{242}{228}$	500 9.5%	$\frac{242}{258}$
レンズ交換式 デジタルカメラ	461万台	$\frac{218}{243}$	420万台	$\frac{200}{220}$	410万台	$\frac{200}{210}$
交換レンズ	668万本	$\frac{309}{359}$	600万本	$\frac{282}{318}$	585万本	$\frac{282}{303}$
コンパクト デジタルカメラ	769万台	$\frac{357}{412}$	620万台	$\frac{312}{308}$	620万台	$\frac{312}{308}$
レンズ交換式デジタル カメラ市場規模	1,357万台		1,240万台		1,240万台	
交換レンズ 市場規模	2,262万本		2,060万本		2,060万本	
コンパクトデジタル カメラ市場規模	2,803万台		1,920万台		1,920万台	

レンズ交換式カメラと交換レンズの販売台数を見直す。
売上高を100億円下方修正するが、営業利益は30億円上方修正。

2016年3月期 見通し インストルメンツ事業

株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



単位: 億円	15年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (11/6)	上期 下期	16年3月期 見通し	上期 下期
売上高	723	$\frac{285}{438}$	800	$\frac{332}{468}$	800	$\frac{332}{468}$
営業利益 売上高比	11 1.5%	$\frac{\blacktriangle 21}{32}$	25 3.1%	$\frac{\blacktriangle 5}{30}$	25 3.1%	$\frac{\blacktriangle 5}{30}$

売上高・営業利益とも前回予想を据え置く。

2016年3月期 見通し メディカル事業



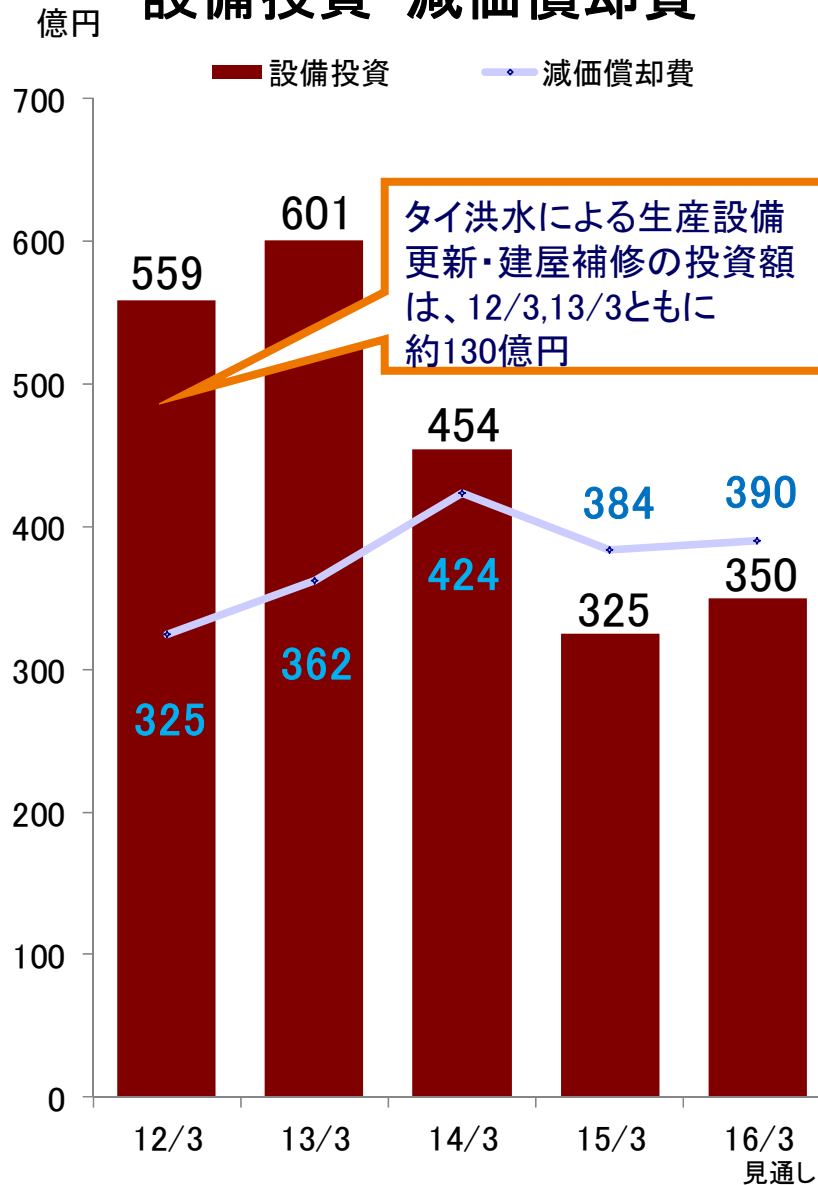
単位: 億円	15年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (11/6)	上期 下期	16年3月期 見通し	上期 下期
売上高	—	—	150	$\frac{53}{97}$	150	$\frac{53}{97}$
営業利益 売上高比	— —%	—	▲ 60 —%	$\frac{▲25}{▲35}$	▲ 60 —%	$\frac{▲25}{▲35}$

売上高・営業利益とも前回予想を据え置く。

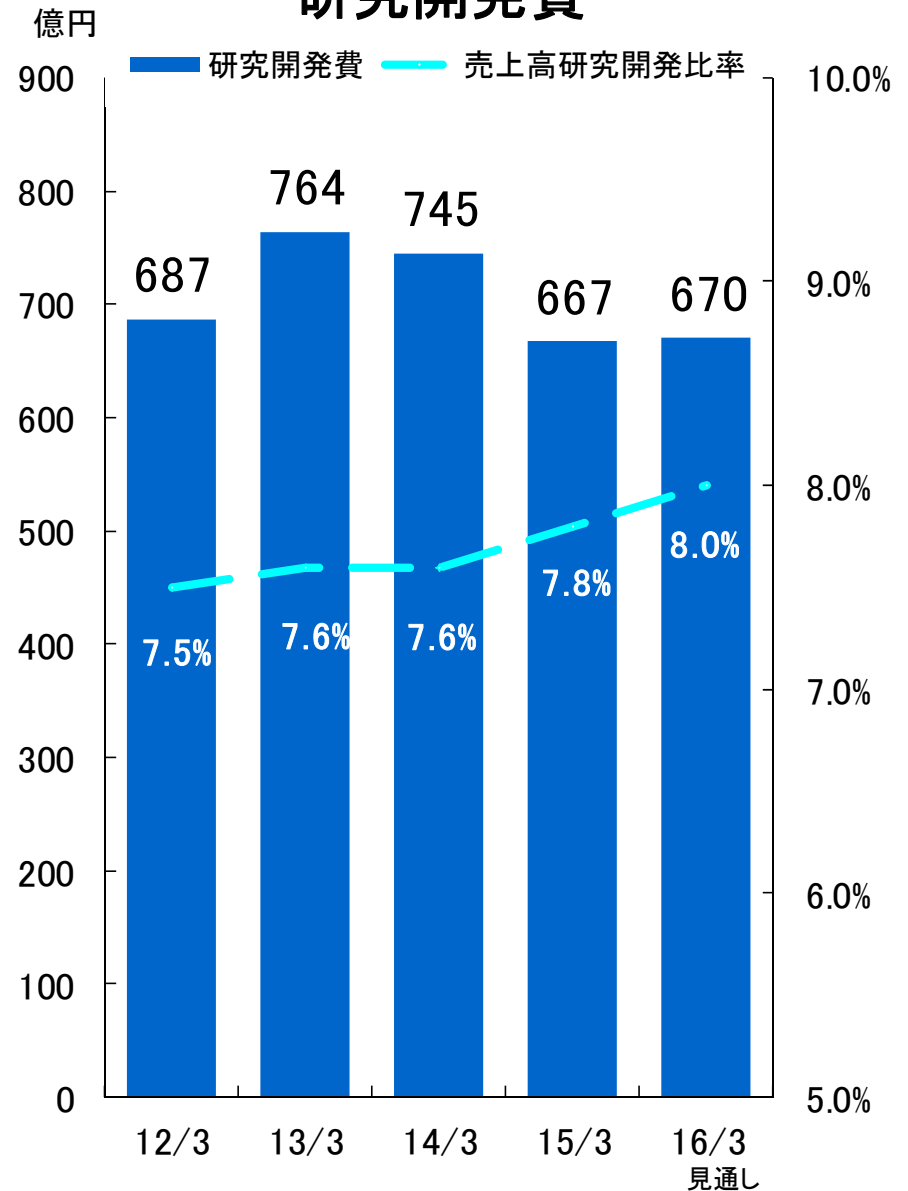
2016年3月期 見通し 設備投資・減価償却費 研究開発費



設備投資・減価償却費



研究開発費



* 2015年3月期より、ニコングループの減価償却方法を定額法に統一

Agenda

I. 2016年3月期 第3四半期の概況

II. 2016年3月期の見通し

III. 参考データ

参考データ 為替の影響

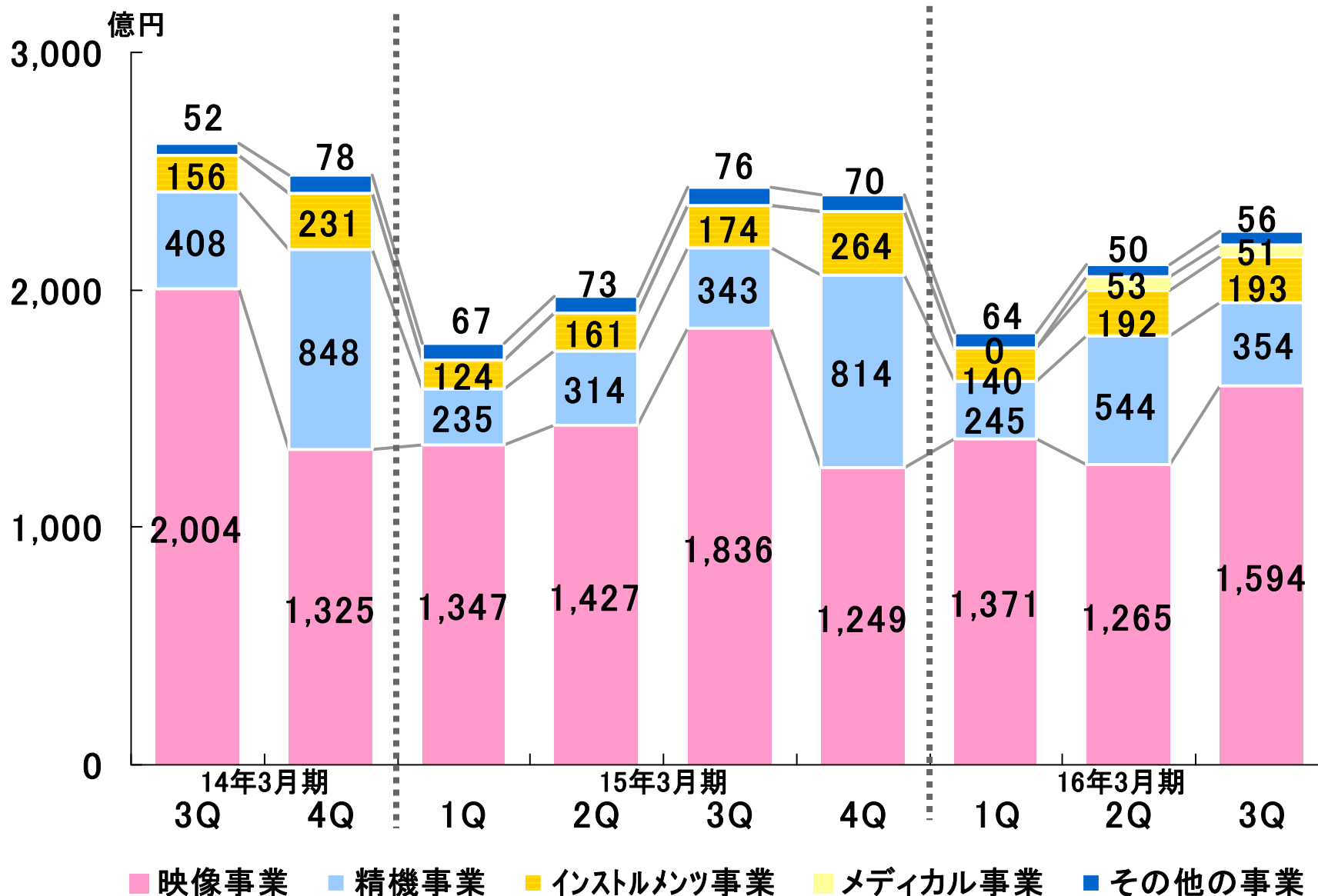
株式会社ニコン
経営戦略本部
広報・IR部



2016年3月期 見通し

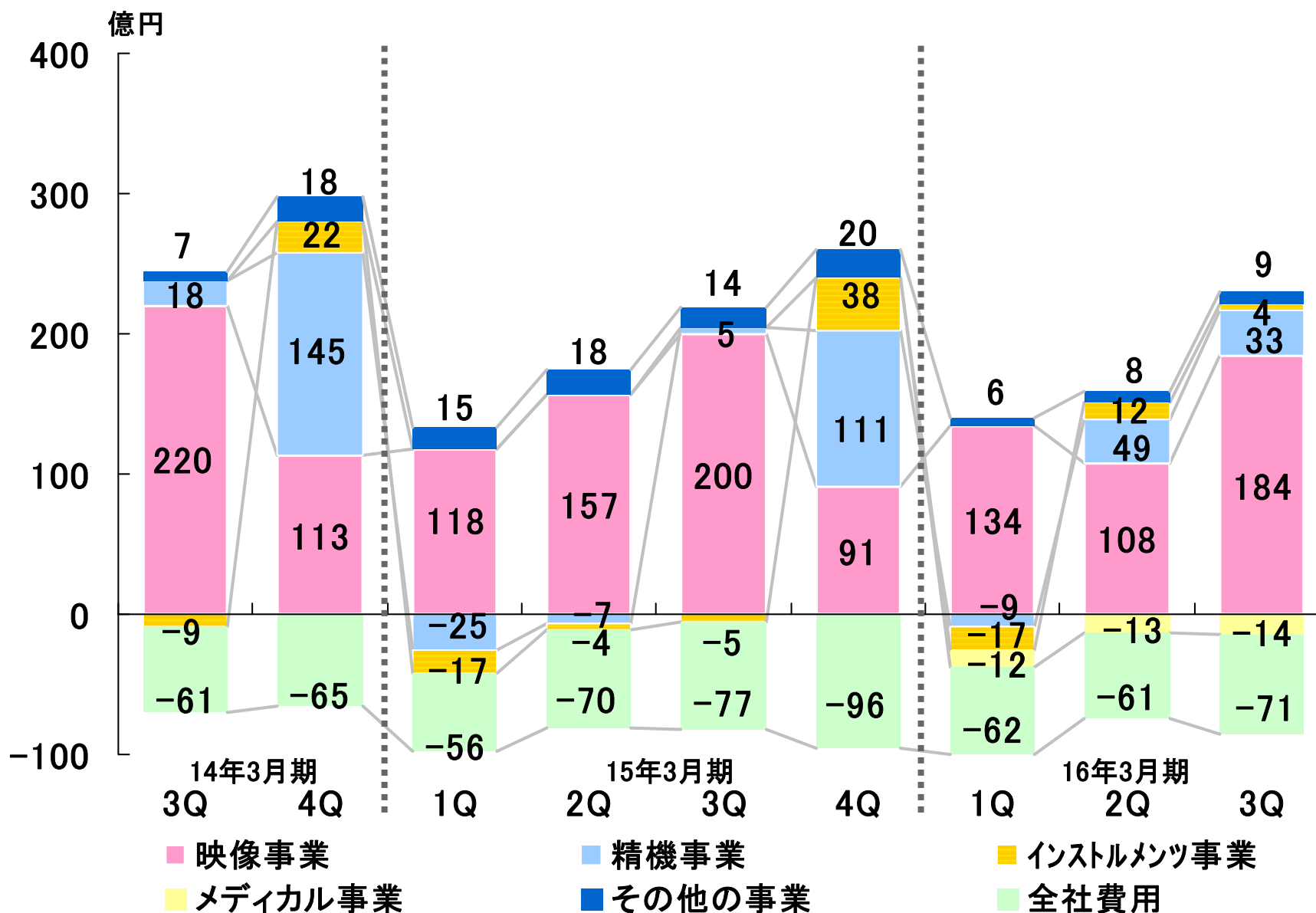
	為替レート	1円の変動による影響額	
	16年3月期 4Q前提	売上高 4Q	営業利益 4Q
USDドル	115円	約 8 億円	約 1 億円
ユーロ	130円	約 3 億円	約 1 億円

参考データ 四半期セグメント別売上高推移



* スライドで使用している数値は億円未満は切り捨ててあるため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

参考データ 四半期セグメント別営業利益推移



* スライドで使用している数値は億円未満は切り捨ててあるため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。



NIKON CORPORATION